

ご利用までの流れがわかる

SmartHR版 労務相談ロボット ご案内

労務相談の負担軽減

労務相談への適切で迅速な初動対応を相談ロボットがサポート

労働相談ロボットの概要

- 労働相談ロボットの位置付け… P3
- 労働相談ロボットの特長… P4

選ばれる理由

- 労働相談ロボットが選ばれる理由… P5

ご利用イメージ

- ご利用イメージ…P6～10
- ユースケース… P11～15

利用開始に関して

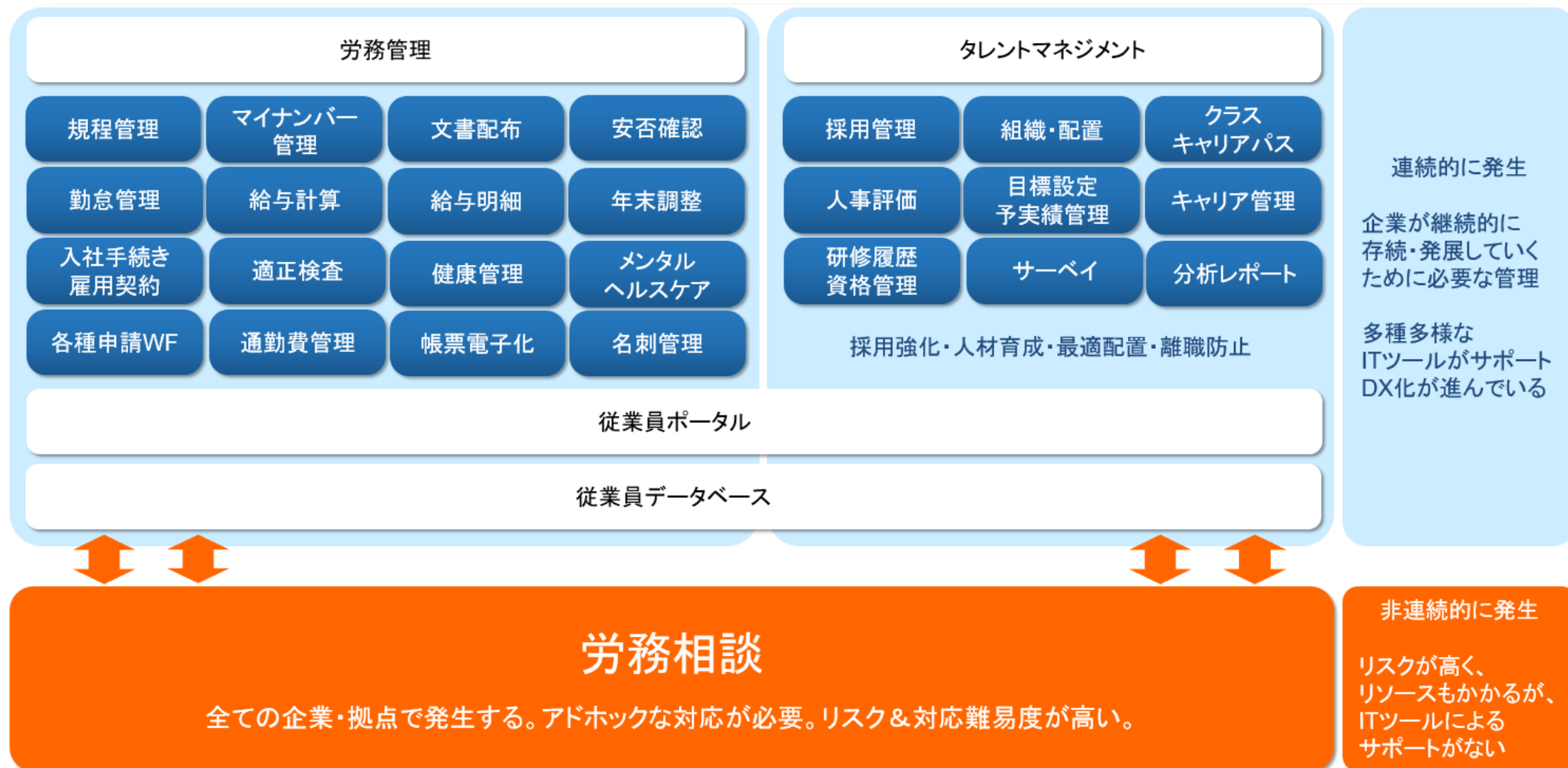
- 無料トライアルの始め方…P16～30
- 料金に関して… P31
- トライアルお申込み… P32
- お問い合わせ先…P3

企業における労務相談業務の位置づけ

SmartHR

×

00 労務相談ロボット



労務相談ロボットの6つの特長

SmartHR

×

00
労務相談ロボット
www.00robot.ai



生成AI
による負担軽減



オフィシャル情報
のみを学習



最新情報
常時アップデート



ユーザー数の
制限なし



スマホ、タブレット
利用できる



チャット履歴を
見れる

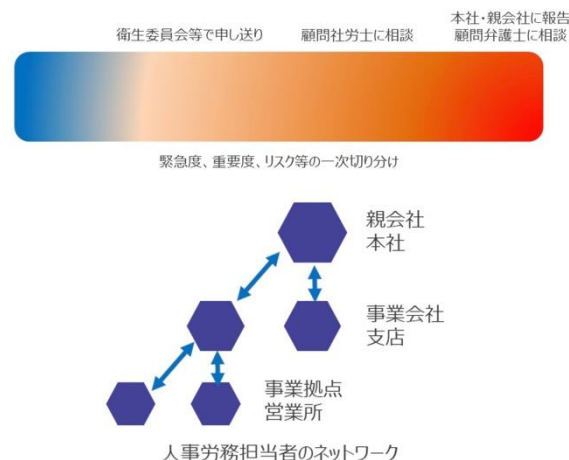


労務相談ロボットが選ばれる理由



ありそうでなかった！「労務相談業務」におけるDXソリューション

労務相談は全ての企業・拠点で発生する問題。働き方の多様化、法律や制度の頻繁な改正など労務相談業務は高度化し、アドホックな対応が必要となります。リスク・対応難易度が高いことから、多くの企業が労務相談にリソースを割く中、この分野にはこれまで有効なDXソリューションがありませんでした。労務相談ロボットは最新の生成AIが労務相談業務を強力にサポート。業務の効率化により、採用強化、人材育成、最適配置、離職防止といった本来企業にとって重要な分野に注力することができます。



適切で迅速な初動対応を相談ロボットがサポート

労務相談への対応には、初動において迅速に適切な対応を行うことが重要となります。

「本社や親会社にエスカレーションするのか」「専門家に相談すべきか」緊急度、重要度、リスク等の観点から一次切り分けが必要となる中、労務相談ロボットがそのための情報収集を強力にサポートします。

24時間365日、チャットに質問するだけでAIが最適な回答と根拠となる出典をセットで提示します。

回答の根拠資料には厚生労働省など関連省庁のオフィシャル情報のみを使用。法令、通達、指針、判例等、常に最新の情報を学習しています。

SmartHR 版 労務相談ロボットご利用イメージ

SmartHR

労務相談ロボット

The screenshot displays the SmartHR web application interface. On the left is a sidebar menu with various HR management functions. The main content area is titled 'ダッシュボード' (Dashboard) and includes a 'あなたのタスク' (Your Tasks) section, a '手続き' (Procedures) section with icons for hiring, resignation, family support, and address changes, and a '給与明細' (Payroll Statement) section. At the bottom right, there is a '労務相談ロボット' (Labor Consultation Robot) widget. This widget has a header with the email 'sodan-roumu@robon.co.jp' and a '使用方法' (Usage Method) section. The '使用方法' section contains two steps: ① Enter the consultation content and click the send button, and ② Select the tab you want to ask and click the question button. Below the text is a text input field with the placeholder '質問を入力してください' (Please enter your question) and a red send button with a right-pointing arrow. To the right of the button, it says '残り 50回' (Remaining 50 times).

SmartHRのホーム画面の労務相談ロボットの専用ウィジェットからご利用いただけます。

「質問を入力してください」という欄に質問を入力し、右の赤い送信ボタン ➡ で送信します。

SmartHR版 労務相談ロボットが起動され、労務相談に回答します。

SmartHR 版 労務相談ロボットご利用イメージ

 × 

 チャットリセット 印刷 sodan-roumu@robon.co.jp

同一労働同一賃金の観点から、正社員にのみ支給している『住宅手当』や『精勤手当』を、同様の業務に従事する有期契約社員に支給しないことは、不合理な待遇差とみなされるリスクがありますか？

労務相談ロボット

コピー

【結論】

正社員にのみ支給している「住宅手当」や「精勤手当」を、同様の業務に従事する有期契約社員に支給しないことは、不合理な待遇差とみなされるリスクがあります。これは、職務内容や配置の変更範囲、その他の事情を客観的かつ具体的に考慮し、不合理であってはならないとされているためです。

【法的根拠】

パートタイム・有期雇用労働法に基づき、賃金の決定基準やルールの違いについては、職務内容、職務内容・配置の変更範囲、その他の事情の客観的・具体的実態に照らして不合理であってはならないとされています。また、家族手当や住宅手当等は均等・均衡待遇の対象となっており、各社の労使で個別具体的な事情に応じて議論することが望まれます。① ②

【判例・解釈】

旧労働契約法第20条に基づく最高裁判決では、職務の内容が同一である正社員との間に待遇差を設けることが無効であるとされた事例があります。具体的には、運送会社で働く契約社員が、正社員との待遇差を不合理であると訴えたケースです。①

【詳細説明】

賃金の決定基準やルールの違いについては、主観的・抽象的な説明では足りず、職務内容や配置の変更範囲、その他の事情を客観的かつ具体的に考慮する必要があります。住宅手当や精勤手当はガイドラインには示されていないものの、均等・均衡待遇の対象となっており、各社の労使で個別具体的な事情に応じて議論することが求められます。① ②

制度 ? : 指定しない

質問を入力してください

残り質問回数: 49

労務相談ロボットは、ユーザーの質問に対し、実務で使えるように情報が体系的に整理された回答を提供し、労務リスクの判断や対応を迅速に行うことを支援します。

- 結論を明示
- 法的根拠がある場合は明示
- 背景や理由を含む詳細な説明を記載
- 実務で使える具体的なアドバイスを提示
- 回答内容と参考資料との関連を表示

参考資料として表示されているテキストをクリックすると、その資料が掲載されている該当のウェブページへ遷移します。これにより、ユーザーは労務相談ロボットの回答で得た情報を、厚生労働省などの公的機関が提供する原文で確認したり、さらに詳細な情報やQ&Aを参照したりすることができます。

7

チャット履歴の利用

管理者は、アカウントに登録されている全てのユーザーのチャット履歴を閲覧、及びダウンロードすることが可能です。
本機能は、社内のナレッジ蓄積や、労務相談の分析に活用いただけます。

SmartHR

×

労務相談ロボット

チャット履歴

期間: 年/月/日 ~ 年/月/日 質問/回答検索: 検索キーワード

ユーザー: メールアドレス クリア 検索

日時	ユーザー	質問	回答
2026/01/19 09:18	sodan-roumu@robon.co.jp	同一労働同一賃金の観点から、正社員にの...	【結論】正社員にのみ支給している「住宅手...
2026/01/17 10:04	sodan-roumu@robon.co.jp	入浴介助の際に患者さんが転倒し、怪我をし...	【結論】患者さんが転倒し怪我をした事業に...
2026/01/17 10:03	sodan-roumu@robon.co.jp	介護の職員が認知症の患者さんの口唇ケア...	【結論】介護職員が認知症の患者さんの口...
2026/01/17 10:01	sodan-roumu@robon.co.jp	社用スマホと社用パソコンを従業員に支給し...	【結論】従業員に支給した社用スマホやパソ...
2026/01/17 10:00	sodan-roumu@robon.co.jp	工場の職員が25名の場合、どのような対応...	【結論】工場の職員が25名の場合、労働安...

閲覧、ダウンロードしたい履歴を絞り込み検索することができます。
必要に応じて期間、検索キーワード、ユーザーを指定し、＜検索＞ボタンをクリックします。

無料トライアルについて

 SmartHR

×

 労務相談ロボット
www.smarthr.jp

- 質問回数：50問
- アカウント数：無制限。複数の担当者が同時にサービスを評価できます。

トライアル期間：

トライアルを申し込んだ日から、その月の月末までご評価いただけます。

トライアル期間が終了すると、自動的にアカウントが解約されます。

費用が発生することはありません。

トライアル期間終了後の継続利用：

トライアル期間終了後も「労務相談ロボット」の利用を継続する場合には、

トライアル期間の延長又は契約手続きを行ってください。

労務相談ロボットで解決できる課題

SmartHR

×

労務相談ロボット

ご利用対象者： **人事・労務担当者様**

こんな課題

- 1 全企業・拠点で発生し、アドホックな対応が必要
- 2 リスクや対応難易度が高く、判断に迷う
- 3 エスカレーションや専門家相談の要否を、初動で見極めたい
- 4 回答の根拠が不確かで、最新の法改正にも追いつけない



労務相談ロボットなら

24時間365日、チャットで質問するだけで回答と出典をセットで提示

結論・法的根拠・判例・詳細説明・実務アドバイスを整理して提示

緊急度・重要度・リスクの一次切り分けに必要な情報収集を支援

厚生労働省など関連省庁の公式情報のみを学習し、常時アップデート

建設・物流業界のユースケース

現場・拠点が分散し、本社への相談が集中

SmartHR

×

労務相談ロボット

よくある課題

- 朝のアルコールチェックで酒気が検知された
- 配達が長引き、休憩が十分に取れなかった
- 夜遅くまで働いた翌朝、早朝勤務になった
- 荷物の積み下ろし中に、従業員が腰を痛めた
- 外国人従業員をめぐる現場トラブルが発生した

活用シーン（質問例）

- 「朝のアルコールチェックで酒気が検知された場合、どう対応すればいい？」
- 「配達が長引いて休憩が取れなかった場合、どうすればいい？」
- 「夜遅くまで勤務した翌日の早朝勤務は問題ない？」
- 「荷物の積み下ろし中に腰を痛めた場合、労災になる？」
- 「外国人従業員との現場トラブルが起きた場合、どう対応すればいい？」

期待できる効果

- 現場で発生した労務問題を、その場で一次確認
- 緊急性やリスクを切り分け、必要な初動対応につなげる
- 現場だけでは判断が難しい場合、本社・専門家への相談につなげる

飲食・小売業界のユースケース

SmartHR

×

労務相談ロボット

シフト制・短時間勤務者が多く、店長が最初の相談窓口

よくある課題

- 急な欠勤や人手不足で、シフト変更が頻繁に発生する
- パート・アルバイトの年次有給休暇について、店舗での管理・対応に迷う
- 店舗都合で休業や営業時間短縮が必要になることがある
- お客様からのクレーム処理が大変
- お客様から暴力を振るわれた

活用シーン（質問例）

- 「シフト変更はいつまでに通知が必要？」
- 「パートタイマーの年次有給休暇の付与日数は？」
- 「休業手当が必要になるケースは？」
- 「お客様からのクレームが繰り返される場合、どう対応する？」
- 「お客様から暴力を振るわれた場合、どう対応すればいい？」

期待できる効果

- 店舗で発生する労務相談を、その場で一次確認
- 24時間いつでも確認でき、判断のばらつきを抑制
- 緊急性やリスクを切り分け、必要な初動対応や本部・専門家への相談につなげる

医療・介護業界のユースケース

SmartHR

×

労務相談ロボット

夜勤・交代制の勤務で労務判断が難しい

よくある課題

- 日勤・準夜勤・夜勤など交代制勤務の管理などが複雑
- 医師、看護師、技師、看護助手・事務員の勤務・宿日直管理が複雑
- 患者様・入居者様の急変、徘徊、クレーム対応
- 職員の急な欠勤で、勤務シフトの調整が難しい

活用シーン（質問例）

- 「夜勤明けの勤務間インターバルの考え方は？」
- 「宿日直勤務と通常勤務時間の関係は？」
- 「暴言や威圧的な行為が続く場合、警察への連絡は必要？」

期待できる効果

- 施設管理者が、現場で発生する労務相談を一次確認
- 24時間いつでも確認でき、判断のばらつきを抑制
- 緊急性やリスクを切り分け、必要な初動対応や本部・専門家への相談につなげる

情報通信・IT業界のユースケース

SmartHR

×

労務相談ロボット

働き方の多様化が進み、制度運用の相談が増加

よくある課題

- 在宅勤務中にケガをした場合、労災になるのか判断に迷う
- 副業・兼業をする従業員が増え、労働時間の管理が難しい
- テレワークやフレックスタイム制で、勤務時間の管理に迷う
- 長時間のデスクワークで、腰痛など身体の不調を訴える従業員がいる
- 人事・労務担当者が少なく、日々の相談対応まで手が回らない

活用シーン（質問例）

- 「在宅勤務中にケガをした場合、労災になる？」
- 「副業先と合わせた労働時間の管理は必要？」
- 「フレックスタイム制で勤務時間をどのように管理すればいい？」
- 「長時間のデスクワークで腰痛になった場合、労災になる？」
- 「人事・労務担当者が少なく、相談対応が追いつかない場合はどうすればいい？」

期待できる効果

- 少人数の人事・労務でも、日々の相談をスピーディーに一次確認
- 24時間いつでも確認でき、判断のばらつきを抑制
- 緊急性やリスクを切り分け、必要な初動対応や本部・専門家への相談につなげる

Step 1

「労務相談ロボット」との連携を許可する

SmartHR を利用している企業が「労務相談ロボット」を利用するためには、その企業のSmartHR管理者が「労務相談ロボット」との連携を許可し、SmartHRの画面にその機能を表示させるためのウィジェットを追加する必要があります。また、サービスの利用を開始するには、「労務相談ロボット」にアカウントを作成する必要があります。

SmartHR

×

労務相談ロボット



上記の画面は、SmartHR管理者が労務相談ロボットとの連携を許可する前の状態です。

SmartHR管理者が「労務相談ロボット」との連携を許可すると、ダッシュボード画面に専用のウィジェットが表示されます。

Step 1

「労務相談ロボット」との連携を許可する

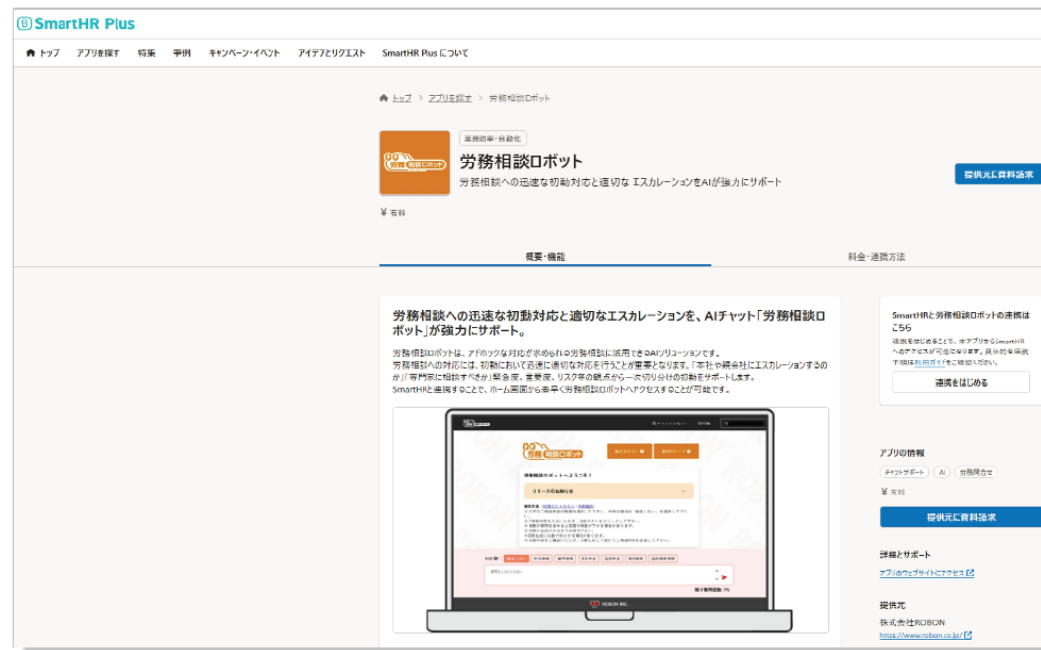
① 労務相談ロボットとの連携を許可する

SmartHR管理者が「労務相談ロボット」との連携を許可するには、アプリストア「SmartHR Plus」の「労務相談ロボット」のページの＜連携をはじめる＞をクリックします

SmartHR

×

労務相談ロボット



Step 1

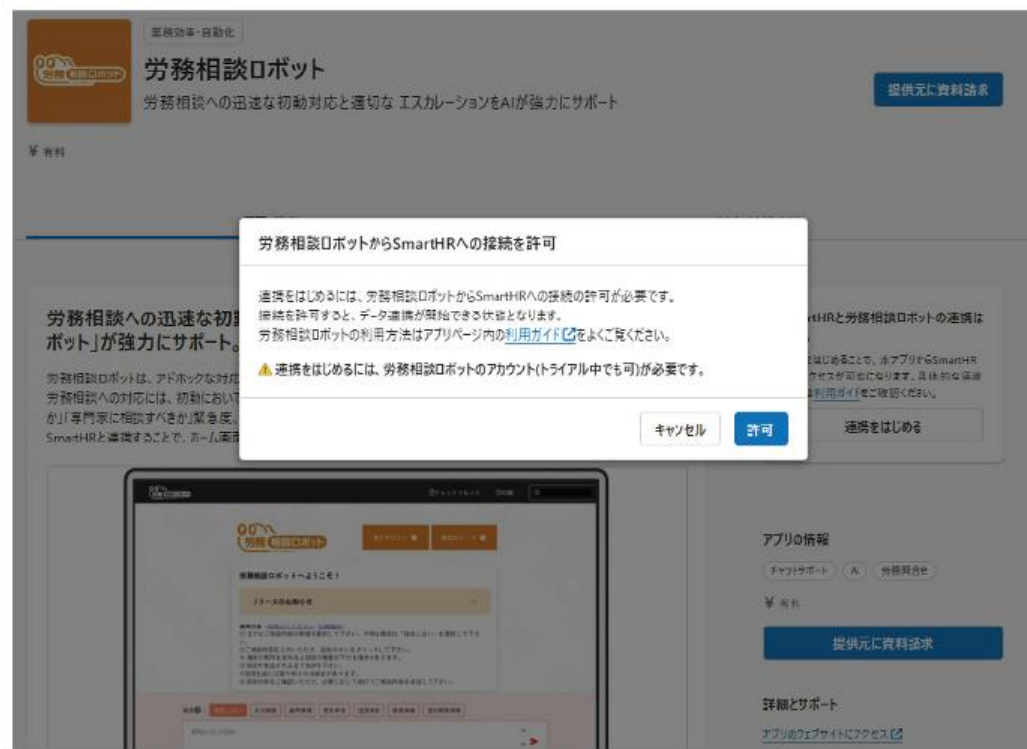
「労務相談ロボット」との連携を許可する

SmartHR管理者が「労務相談ロボット」との連携を許可するには、＜許可＞をクリックします。

SmartHR

×

労務相談ロボット



Step 2

「労務相談ロボット」にサインアップする

労務相談ロボットからSmartHRへの接続が許可された後、＜連携サービスを開く＞をクリックします。

「労務相談ロボット」の利用（無料のトライアル利用）を開始するためには、「労務相談ロボット」にサインアップし、アカウントを作成する必要があります。

サインアップとアカウント作成は、ブラウザ版「労務相談ロボット」で実施します。



×



Step 2

「労務相談ロボット」にサインアップする

1 ブラウザ版「労務相談ロボット」を開く

SmartHR

×

労務相談ロボット



SmartHR管理者が連携を許可すると、＜連携をはじめる＞ボタンが＜アプリを開く＞ボタンに変更されます。
＜アプリを開く＞をクリックするとブラウザ版「労務相談ロボット」が起動されます。

Step 2

「労務相談ロボット」にサインアップする

SmartHR

×

00
労務相談ロボット



SmartHR管理者が「労務相談ロボット」との連携を許可した時点で、ダッシュボード画面に専用のウィジェットが表示されます。ウィジェットの<ブラウザ版労務相談ロボットを開く>からも、「労務相談ロボット」へのサインアップが可能です。

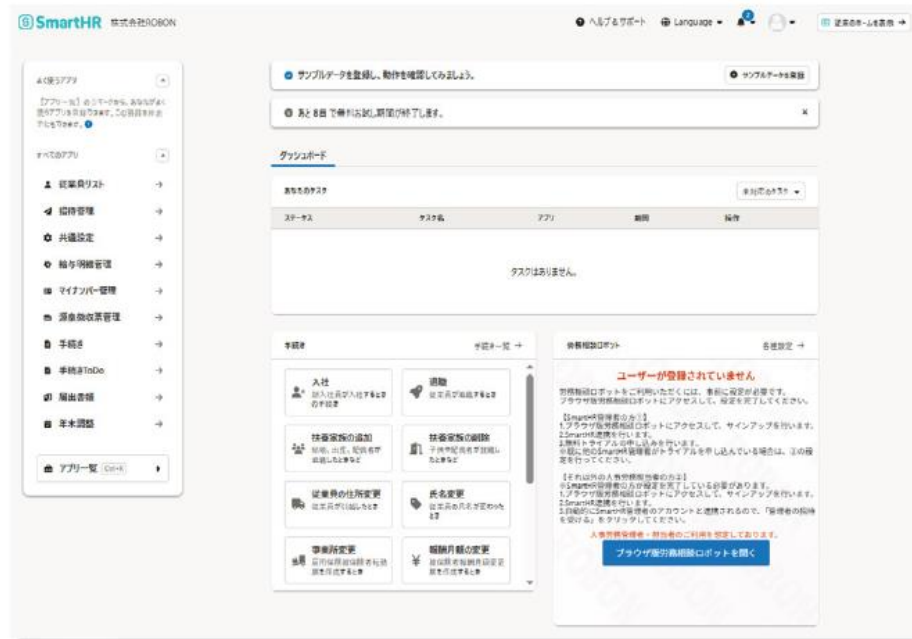
Step 2

「労務相談ロボット」にサインアップする

SmartHR

×

労務相談ロボット



「労務相談ロボット」へのサインアップとアカウント作成が完了していない場合、ウィジェットには「ユーザーが登録されていません」のメッセージが表示されます。＜ブラウザ版労務相談ロボットを開く＞をクリックし、サインアップ手続きを行ってください。

画面内に表示されるサインアップ手順に従い、アカウントを作成ください。

Step 2

「労務相談ロボット」にサインアップする

② 「労務相談ロボット」にサインアップする

画面内に表示されるサインアップ手順に従い、アカウントを作成ください。

SmartHR

×

労務相談ロボット
romu.sodaai



サインアップ手順

- ①メールアドレスを入力します。
- ②[確認コードを送信]をクリックします。
- ③受信トレイを確認し、メールに記載されている確認コードを入力します。
- ④[コードの確認]をクリックします。
- ⑤パスワード、法人名、氏名(任意)を入力します。
パスワードは、アルファベット大文字、小文字、記号、数字の内3種類を使用し、8文字以上で設定してください。
個人利用の場合は「個人」と記載してください。
- ⑥[作成]をクリックします。

ユーザーの詳細

以下の詳細情報を入力してください。

①メールアドレス

②確認コードを送信

③新しいパスワード

④新しいパスワードを確認してください

⑤法人名

⑥氏名

⑦作成

- ①メールアドレスを入力します。
- ②[確認コードを送信]をクリックします。
- ③受信トレイを確認し、メールに記載されている確認コードを入力します。
- ④[コードの確認]をクリックします。
- ⑤パスワード、法人名、氏名(任意)を入力します。
パスワードは、アルファベット大文字、小文字、記号、数字の内3種類を使用し、8文字以上で設定してください。
- ⑥[作成]をクリックします。

Step 3

SmartHR連携を行う

SmartHR

×

労務相談ロボット

ご利用には申込み、もしくは招待が必要です。

労務相談ロボットのSmartHRウィジェットをご利用いただくにはSmartHRとの連携が必要です。無料トライアルの開始もしくは管理者からの招待が必要になります。以下のStep1, Step2の案内に従って、SmartHR連携とプラン選択を行ってください。

Step1 SmartHR連携

労務相談ロボットのアカウントとSmartHRアカウントを選択します。
「SmartHR連携を行う」ボタンから連携作業を行ってください。
※事前にSmartHR側で「SmartHRへの権限を許可」する作業を行ってください。行われていない場合連携できません。SmartHRのホームページにリダイレクトします。

サービス利用規約

ROBONの専用サイトが別ウィンドウで開きます。

☐ 利用規約に同意します。

[SmartHR連携を行う](#)

Step2 トライアル (SmartHR管理者のみ)

SmartHRとの連携完了後に表示されます。
「無料トライアルを開始」ボタンをクリックすると確認画面が表示されます。
確認画面で「申し込む」をクリックすると、無料トライアルが開始されます。

Step2 招待 (一般ユーザーのみ)

SmartHRとの連携完了後に表示されます。
「管理者の招待を受ける」より利用を開始できます。

サインアップが完了すると、「労務相談ロボット」にアカウントが作成されます。次に、SmartHRのユーザー情報を「労務相談ロボット」のアカウントに登録するために、SmartHR連携を行います。

Step 3

SmartHR連携を行う

① 利用規約の同意

SmartHR

×

労務相談ロボット
www.hobon.jp



ご利用にあたり、以下の利用規約をお読みいただき、同意していただく必要があります。利用規約をお読みいただいた後、『利用規約に同意する』にチェックを入れてください。

＜SmartHR連携を行う＞ボタンが有効となりますので、クリックしてください。

Step 3

SmartHR連携を行う

② 連携を許可する

SmartHR

×

労務相談ロボット
www.robondm.com

SmartHR

ROBON 労務相談ロボットとの連携を許可しますか？

アプリの連携を許可すると、このアプリはSmartHRの情報にアクセスできるようになります。



ROBON 労務相談ロボット
提供会社：株式会社ROBON

＜連携を許可＞をクリックします。SmartHRのユーザー情報を取得するための連携処理が開始されます。

外部サービス連携

連携処理中...



外部サービス連携

連携が完了しました

Step 4

トライアルを申し込む

① 無料トライアルについて

質問回数：

どの有料プランを検討されているかにかかわらず、50問

アカウント数：

無制限でご利用いただけます。複数の担当者が同時にサービス进行评估できます。

トライアル期間：

トライアルを申し込んだ日から、その月の月末までご評価いただけます。

トライアル期間が終了すると、自動的にアカウントが解約されます。費用が発生することはありません。

トライアル期間終了後の継続利用：

トライアル期間終了後も「労務相談ロボット」の利用を継続する場合には、トライアル期間の延長又は契約手続きを行ってください。

トライアル期間の延長、契約手続きについては「契約関連の手続き」マニュアルをご参照ください

SmartHR

×

労務相談ロボット

Step 4

トライアルを申し込む

2 トライアルを申し込む

ご利用には申込み、もしくは招待が必要です。
労務相談ロボットのSmartHRウィジェットをご利用いただくにはSmartHRとの連携、無料トライアルの開始もしくは管理者からの招待が必要です。
以下のStep1, Step2の実行に従って、SmartHR連携とプラン選択を行ってください。

Step1 SmartHR連携
労務相談ロボットのアカウントとSmartHRアカウントを連携します。
「SmartHR連携を行う」ボタンから連携作業を行ってください。
※事前にSmartHR側で「SmartHRへの接続を許可」する作業を行ってください。
行われていない場合連携できません。SmartHRのホームページにリダイレクトします。

✓ SmartHR連携が完了しました

サービス利用規約
HOSCHの専用サイトを数分でインストールできます。
☐ 利用規約に同意します。
SmartHR連携を行う

Step2 トライアル (SmartHR管理者のみ)
SmartHRとの連携完了後に表示されます。
「無料トライアルを開始」ボタンをクリックすると確認画面が表示されます。
確認画面で「申し込む」をクリックすると、無料トライアルが開始されます。

料金プラン

Basic	Standard	Premium	Enterprise
120,000円 / 年 税込132,000円	240,000円 / 年 税込264,000円	1,080,000円 / 年 税込1,188,000円	1,920,000円 / 年 税込2,112,000円
毎月の質問回数 50 回	毎月の質問回数 100 回	毎月の質問回数 500 回	毎月の質問回数 1000 回
トライアル中: 60 回	トライアル中: 60 回	トライアル中: 60 回	トライアル中: 60 回
アカウント数: 無制限	アカウント数: 無制限	アカウント数: 無制限	アカウント数: 無制限

※ トライアルお申し込み後、本規約をご希望の場合は上記料金プランからお選びいただけます。
※ トライアル後の請求より本規約のお申し込みが可能です。

無料トライアルを開始

SmartHR連携が完了すると、＜無料トライアルを実施＞ボタンが有効になります。
※この画面は、SmartHR管理者がSmartHR連携を行った場合にのみ表示されます。

＜無料トライアルを実施＞をクリックしてトライアルを申し込みます。

Step 4

トライアルを申し込む

SmartHR

×

労務 相談ロボット

ご利用には申込み、もしくは招待が必要です。

労務相談ロボットのSmartHRウィジェットをご利用いただくにはSmartHRとの連携後、無料トライアルの開始もしくは管理者からの招待が必要です。

以下のStep1, Step2の案内に従って、SmartHR連携のプラン選択を行ってください。

Step1 SmartHR連携

労務相談ロボットのアカウントとSmartHRアカウントを連携します。

「SmartHR連携を行う」ボタンから連携作業を行ってください。

※事前にSmartHR側で「SmartHRへの接続を許可」する作業を行ってください。

行われていない場合は連携できません。SmartHRのホームページにリダイレクトします。

✓ SmartHR連携が完了しました

サービス利用規約

ROBONの専用サイトが開くウィンドウで開きます。

☐ 利用規約に同意します。

SmartHR連携完了

Step2 トライアル (SmartHR連携)

SmartHRとの連携完了後に表示されます。

「無料トライアルを開始」ボタンを押し確認画面で「申し込む」をクリックしてください。

無料トライアルの確認

無料トライアルを開始いたします。

トライアル内容

- ・トライアル期間回数: 50回
- ・アカウント数: 無制限

Basic	Standard	Enterprise
120,000円 / 年 税込132,000円	240,000円 / 年 税込264,000円	1,080,000円 / 年 税込1,188,000円
毎月の質問回数 50回	毎月の質問回数 100回	毎月の質問回数 500回
トライアル中: 50回	トライアル中: 50回	トライアル中: 50回
アカウント数: 無制限	アカウント数: 無制限	アカウント数: 無制限

※ トライアルお申し込み後、本契約をご希望の場合は上記料金プランからお選びいただけます。

※ トライアル後の画面より本契約のお申し込みが可能です。

無料トライアルを開始

＜申し込む＞ボタンをクリックします。

処理が完了すると、自動的にブラウザ版労務相談ロボットの利用画面に遷移します。



Step 4

トライアルを申し込む

1 ブラウザ版労務相談ロボット

The screenshot shows the web interface of the SmartHR Labor Consultation Robot. At the top, there's a navigation bar with the SmartHR logo, a close button, and the product name '労務相談ロボット'. Below this, there are two buttons: '過去のログ' (Past Logs) and '質問のテーマ' (Question Theme). The main content area is titled '労務相談ロボットへようこそ！' (Welcome to Labor Consultation Robot!). It contains a yellow box with trial information, a blue box with login instructions, and an orange box with release information. Below these is a '使用方法' (Usage Method) section with four steps. At the bottom, there's a '制度' (System) section with buttons for '指定しない' (Do not specify), '労災保険' (Workers' Compensation Insurance), '雇用保険' (Employment Insurance), '厚生年金' (Employees' Pension Insurance), '国民年金' (National Pension), '健康保険' (Health Insurance), and '国民健康保険' (National Health Insurance). A search bar is located below the system buttons, and a '残り質問回数: 45' (Remaining question count: 45) indicator is at the bottom right.

ブラウザ版労務相談ロボットが利用可能になります。

Step 4

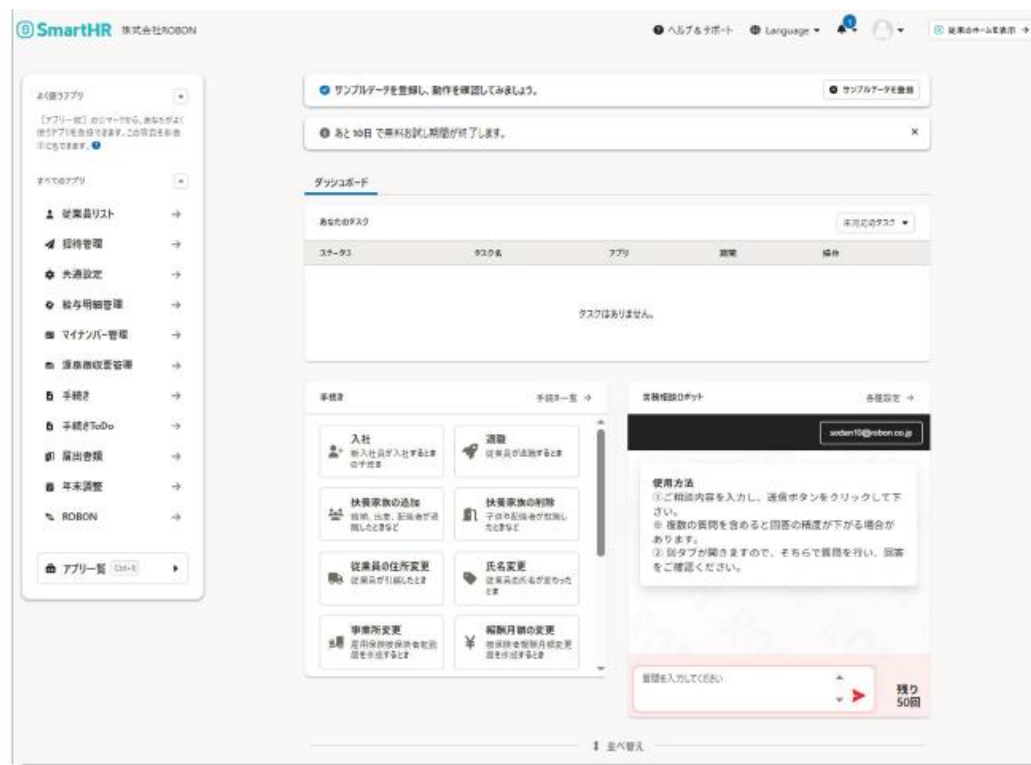
トライアルを申し込む

② 「労務相談ロボット」専用のウィジェット

SmartHR

×

労務相談ロボット



トライアル申し込みが完了すると、「労務相談ロボット」専用のウィジェットも利用可能になります。

SmartHR 版 労務相談ロボット 料金プラン

※ トライアルお申し込み後、本契約をご希望の場合は上記料金プランからお選びいただけます。

※ トライアル後の画面より本契約のお申し込みが可能です。



×



Basic	Standard	Premium	Enterprise
120,000円 / 年 税込132,000円	240,000円 / 年 税込264,000円	1,080,000円 / 年 税込1,188,000円	1,920,000円 / 年 税込2,112,000円
毎月の質問回数 50 回	毎月の質問回数 100 回	毎月の質問回数 500 回	毎月の質問回数 1000 回
トライアル中: 50 回	トライアル中: 50 回	トライアル中: 50 回	トライアル中: 50 回
アカウント数: 無制限	アカウント数: 無制限	アカウント数: 無制限	アカウント数: 無制限

トライアル申し込みのご利用について

SmartHR

×

労務相談ロボット

トライアル申し込み

▼お申し込み方法

下記のURLをクリックまたはQRコードより
専用フォームへお進みください。

<https://www.smarthr.plus/apps/robon-romusodan>



「Smart plus 労務相談ロボット」で検索も可能です。

製品サイトに各種マニュアルを掲載しております。

製品サイト（SmartHR版労務相談ロボット）はこちら

<https://cms1.robon.co.jp/sodan/smarthr/>



製品・操作に関するお問い合わせ

製品の操作方法や機能に関するご質問など、製品に関するお問い合わせは、以下の窓口にて承っております。

・Webフォームでのお問い合わせ

24時間受け付けております。（ご回答は営業時間内に順次行います）
QRコードより「お問い合わせフォーム」へお進みください。



・お電話でのお問い合わせ

電話番号：03-6775-7010

受付時間：10:00～18:00

※土・日・祝日、および弊社指定の休業日を除きます。

 SmartHR

×

 労務相談ロボット
www.000000.jp

「SmartHR版
労務相談ロボット」で検索

